

とよなか

(部内資料)

映画「憲法くん」公式サイト



教え子を再び戦場に送るな！ 2019年5月29日発行NO. 601

5月3日

憲法記念日

今、「憲法くん」が語っています！

講演社「憲法くん」(作・松元ヒロ 絵・武田美穂)より

憲法とは、
国の力を
制限するための
国民から
国への命令書
だということを、
知っていますか？

わたしの初心、
わたしの魂は、
憲法の前文に
書かれています

へんなうわさを耳に
したんですけど、
ほんとうですか。
わたしがリストラ
されるかもしれない、
というはなし。

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたつて自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることをないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は、国民の厳粛な信託によるものであつて、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基くものである。われらは、これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。

日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようとなつて、占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。

われらは、いづれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであつて、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従ふことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立たうとする各国の責務であると信ずる。日本国民は、国家の名譽にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ。

わたしは、この七十年間、
たった一度も、
戦争という名前のついたおこないで、人を殺したことも、人に殺されたこともありません。

わたしというのは、戦争が
終わった後、こんなに恐ろしくて悲しいことは、二度とあつてはならない、という思いから生まれた、理想だったのでありませんか。

憲法99条「天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ」



今年5月3日
150名が集まった豊中市民パレード

教育実践 継続は力なり

百マス計算に一年間取り組んで計算力をつける

川崎 眞澄 (熊野田小)



by Aika (育休中)

どの学年を担当しても、大事にしたいことは、基礎基本の力をつけること。私は、それを、読み・書き・計算の力が土台になると考えています。しかし、何かと忙しく、計算の力においても、習熟するまでなかなか取り組む時間がないのが実情です。わたしの場合、あまり難しく構えないで、算数の時間の初めに、5分間ほど時間を取って、取り組みます。毎回でなく、宿題で、マス計算を出している、力がついてきた

・取り組みが浅いほど、できる、できない、の差が大きく、取り組むほど、

(平均点は、98.4)

う)などにも挑戦させたりします。下記の取り組みは、わたしが、2018年度2年生(1学期20人、2学期21人)で取り組んだゆるやかな実践記録です。クラスの人数も夢のような数です。

	+	1分台	2分台	3分台	4分台	5分以上
足し算	1回目(5/9)	0人	1	4	2	13
	4回目(3/18)	3	7	6	4	1
	-	1分台	2分台	3分台	4分台	5分以上
引き算	1回目(6/26)	0	2	2	4	12
	11回目(3/15)	6	3	9	2	1
	X	1分台	2分台	3分台	4分台	5分以上
かけ算	1回目(1/9)	1	2	4	10	4
	6回目(2/18)	3	10	5	3	0

その差がなくなる。計算の遅い子ほど、伸び率が大きい。速い子は、10秒タイムアップするのもしやつのことである。取り組み回数が多いほど、できるようになり、タイム計測へも意欲的になってくる。5分以上かかった児童も、初めは5分で、37題ほどしかできなかったが、最終回では、足し算、引き算とも94〜96題ほど完璧にできるようになった。3つの計算が、全員、5分以内にできるまで、取り組み続けていたらなど、心

残りではある。☆1年かけて取り組みだ計算の力は、3年生;大きな数の足し算や引き算、かけ算、割り算学習の底力となることでしょう。この表が、単なる数字の並びっこではなく、子ども達と1年間やり続けてきた財産と思えるくらい、よみがえってきます。自分の実践を大切に、まずは、健康に気を付けて、ご活躍ください。